



## 敦賀短期大学 歴史に幕

3月20日 敦賀短期大学卒業式・閉学式

敦賀短期大学の最後の卒業式と閉学式が同校で行われました。午前中の卒業式では、卒業生33人を代表して浦松佳奈さんが卒業証書・学位記を受け取りました。三橋昌幸学長が「今後多くの壁がありますが、ひるむことなく短大の精神をもって社会に貢献してほしい」とはなむけの言葉を送ると、卒業生代表の棚田可菜子さんが「2年間ともに笑い涙し励ましあった友人の存在があったおかげで、かけがえのない学生生活となりました。それぞれの道で短大の誇りを持って未来を切り開いていきます」と目を潤ませながら決意を述べました。

午後からは、閉学式が行われ、歴代の卒業生たちが駆けつけました。河瀬市長は「来年からは敦賀市立看護大学として姿を変えるが、短大の建学の精神は引き継いでいくので、皆さんの古里としていつでも訪れて欲しい」とあいさつしました。式典後には、閉学記念碑の除幕式が行われ、敦賀短期大学は、27年の歴史に幕を閉じました。

同校は、嶺南唯一の高等教育機関として昭和61年に開学。以来、27年間で2,842人の卒業生を輩出しました。

- ①卒業証書・学位記を受け取る浦松さん
- ②答辞を述べる棚田さん
- ③閉学宣言をする三橋学長
- ④閉学記念碑の除幕式



境内を歩く人身御供役と男衆



## 700年続く山区の伝統行事

3月17日 初午祭り

鎌倉時代から続くといわれる山区の伝統行事「初午祭り」が同区の稲荷神社で行われました。この祭りは、かつてこのあたりを荒らした「ヒビ」に「いけにえ」として若い娘を奉納しようとしたところ、旅の武芸者が「ヒビ」を退治し村を救ったという伝説が起源とされています。早朝6時30分ごろ、「ゴクカキ」と呼ばれる男衆8人が、ふんどし姿になり水ごり場で身を清めました。法被姿に着替えた「ゴクカキ」は、人身御供役の佐々木心渚ちゃん(6歳)を囲んで鳥居前から本殿まで歩き、神事を行いました。五穀豊穡と無病息災を祈願した後、もち米と豆を蒸した「赤蒸し」と呼ばれるお供えものを区民に配りました。

修了証書授与の様子



だんごを受け取る山本さん(右)



卒業証書を受け取る卒業生



賞状を受け取る入賞者たち



## 学ぶ楽しみいつまでも

3月26日 いきいき生涯大学院 修了式

いきいき生涯大学院の修了式が敦賀短期大学で行われました。いきいき生涯大学院は、いきいき生涯大学を卒業した方が、継続して学び、仲間との交流を深める場として、平成13年度に開設。1年を通し、講義や文化財めぐり、クラブ活動を行いました。式典では、修了生67人を代表して、笹本泰男さんが「生涯忘れられない思い出となりました。今後も学び得られた貴重な経験を生かしていきたい」と答辞を述べました。

## おだんごと笑顔をお届けに

3月25日 高齢者へのだんごの配布

ひとり暮らし高齢者の安否訪問事業の一環として、だんごの配布が行われました。この事業は毎年行われており、今年度は、各地区の民生委員132人が1,570人の高齢者に「3色だんご2本と栗饅頭2個」を配布。岡野小夜民生委員から、だんごを届けられた神楽町1丁目の山本逸子さん(75)は、「とても嬉しいです。お供えしてから3時のおやつで食べたいです」と笑顔でお礼を述べていました。

## 友と学んだ1年間

3月21日 つるがきらめき友学舎 卒業式

男女共同参画センターで、つるがきらめき友学舎の卒業式が行われ19人に卒業証書が手渡されました。つるがきらめき友学舎は、パソコン講習や健康体操などを通して、仲間づくりや生きがいづくりを目的とした学び舎で「つるがNPOネットワーク」が運営。卒業生の中村秀一さんは「パソコンの授業は難しかったが、丁寧に教えてもらい、パソコンで作った年賀状を孫に送ることができた」と笑顔で話してくれました。

## 心に届くメッセージを

3月16日 平成24年度「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」表彰式

今年の応募作品数は作文の部、図画・ポスターの部を合わせて7,321点。最優秀賞などを受賞した109人が、プラザ萬象で行われた表彰式に参加しました。式後、作文の部で最優秀賞を受賞した方を代表し、5人が発表を行いました。大切な親友への想いや自分の決意など、日常生活の中で感じたことを言葉にした熱いメッセージに、会場からは大きな拍手が送られました。



## 敦賀市防災会議 地域防災計画改定作業部会を開催

3月19日に、敦賀市防災会議地域防災計画改定作業部会の初会合がプラザ萬象で開かれました。

この会議は、地域防災計画改定に向け、各防災関係機関が東日本大震災から得られた教訓や災害対応に関するノウハウを生かし、各種団体との連携を強化し、見直し作業を円滑かつ確に行うことを目的としています。

会議では、消防や自衛隊、電力事業所などの防災担当者ら約30人が出席し、事務局から地域防災計画の改定素案が示されました。改定素案には、防災基本計画や原子力災害対策指針の改定などを踏まえ、津波災害対策の充実・強化や原子力災害対策の重点地域を市内全域にすることなどが盛り込まれました。

防災計画は、今後2回の会議を経て、5月下旬から6月中旬に、敦賀市防災会議で策定を目指す予定です。



会議の様子

## 市役所の業務時間が変わります

▶ 4月から、市役所本庁舎、各施設の業務時間が変わります。

変更前	変更後
8時30分～17時30分	<b>8時30分～17時15分</b>

※図書館や総合運動公園などの施設の開館時間に変更はありません。

※市民課窓口は、これまでどおり毎週金曜日19時まで業務を行います。

▶ 次の各施設にある窓口は、6月30日までの移行期間として、17時30分まで業務を行います。

市役所本庁舎	すべての窓口
男女共同参画センター	市民協働課
天筒浄化センター	上水道課・下水道課
健康管理センター・子育て総合支援センター・栗野子育て支援センター・少年愛護センター・少年自然の家	

問合せ先 総務課 ☎22-8102

## 敦賀市立看護大学 設置認可を申請

3月25日、敦賀市長と学長予定者の交野好子氏が文部科学省を訪れ、板東久美子高等教育局長に、来年4月開学予定の敦賀市立看護大学の設置認可申請書を提出しました。

今後は、国において、大学の教育や教員などについて厳正な審査が行われ、順調に進めば、今年の10月末に認可される見込みです。



大学設置認可申請書を提出する様子

## 敦賀市立子ども発達支援センターが開所

敦賀市立子ども発達支援センター、通称「パラレル」が開所しました。この施設では障がい児の福祉向上を図ることを目的とし、障がいを持つ子どもの総合的支援を行います。

建物は旧太陽の家（櫛川41-2-3）を整備改修し、延面積は1,195㎡。施設の中は木を使った温かい造りになっています。エレベーターを新設し、2階に上がった利用者を把握するために階段の正面に事務所を配置した構造になっています。

また、利用する子どもたちが、光や音、香りで心を落ち着かせるスヌーズレン室、自由に体を動かすことのできる感覚統合遊具室などを常設しています。

利用するには、障害福祉サービス受給者証（日中一時支援事業の場合は地域生活支援事業受給者証）の発行を受けた児童が事業所と契約することが必要です。詳しくは地域福祉課（☎22-8123）までお問い合わせください。



スヌーズレン室



感覚統合遊具室

# 4月1日から 市の組織が一部変わりました

「安心安全で・暮らしやすく、元気に・人が集うまち 敦賀」の実現に向けて、より効果的・効率的に施策を推進するための体制を整備し、質の高い行政サービスを提供するため、4月1日から市の組織を変更しました。

課の名称や位置の変更など、市民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

### 【機構改革の概要】

#### 1 課の統合

- ①「政策推進課」+「中心市街地活性化推進室」  
⇒「政策推進課」（企画政策部）
- ②「環境課」+「廃棄物対策課」  
⇒「環境・廃棄物対策課」（市民生活部）
- ③「農務課」+「林務水産課」  
⇒「農林水産振興課」（産業経済部）
- ④「教育総務課」+「学校教育課」  
⇒「教育政策課」（教育委員会）

#### 2 課の新設

「教育施設管理室」（教育委員会）

#### 3 課内室の設置

「国体準備室」（スポーツ振興課）

平成30年開催の福井国体への体制を整えるため

#### 4 課内室の移管

「新幹線推進室」

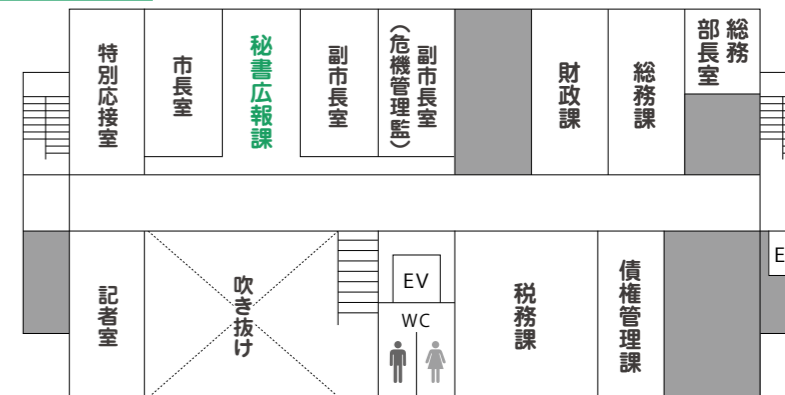
（政策推進課）⇒（駅周辺整備課）

#### 5 係の設置、移管

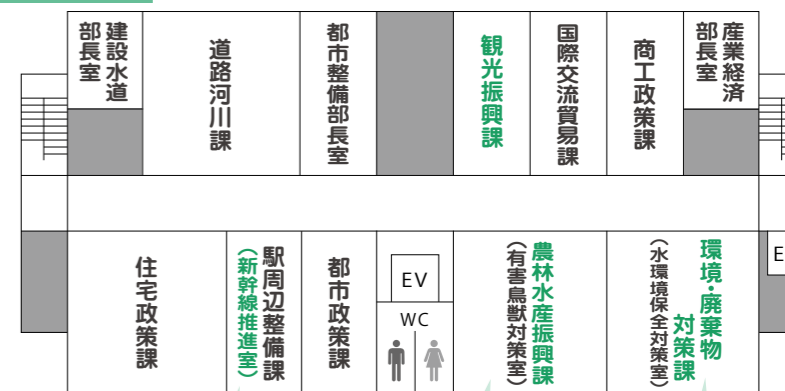
- ①「指導監査係」の設置（総務課）  
福井県から権限委譲される社会福祉法人の定期指導監査等を行うため
- ②「統計係」の移管（総務課）⇒（政策推進課）  
各種統計調査で得たデータを政策立案に反映させるため

問合せ先 総務課 ☎22-8102

### 2 階



### 3 階

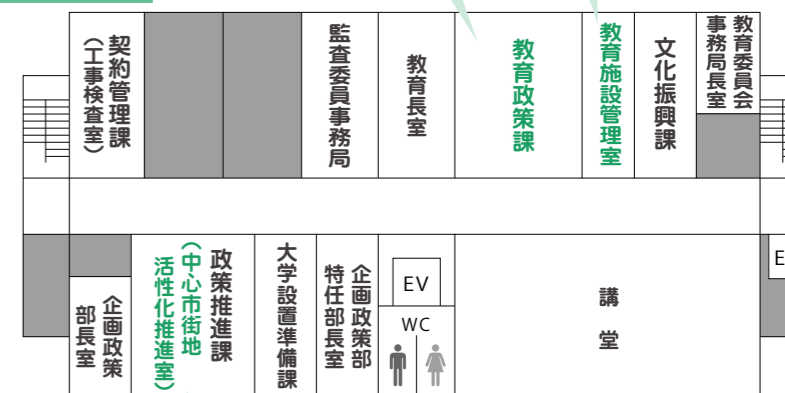


JR敦賀駅周辺の整備計画と北陸新幹線の進捗状況との整合を図る

農林水産業の連携を強化し、統合的・一体的な振興を図る

循環型社会・自然共生社会の形成事業を総合的な取組みとして推進する

### 4 階



教育政策の充実と敦賀スタンダードの構築に向けた組織の強化を図る

老朽化等による改修・修繕が必要な教育施設の計画的・効率的な改修工事を行う

中心市街地の活性化に向けた政策立案能力の充実と、関係部署との円滑な連携調整を図る